

国交省「手づくり郷土賞」 UNOICHI 実行委に認定証

宇野港一帯のにぎわいづくりへ向けて開催しているマルシェ（市場）イベントで国交（通省の「手づくり郷土

賞」を受賞したNPO 4年から外国のクルー 木藤舞依子さん(15) 法人・UNOICHIズ船入港などに合わせ、宇野港を訪れた外 実行委員会に6日、賞 せ、市内外の飲食店な 国人に観光案内する活 の認定証が授与され どもに呼び掛けて年に数 動にも取り組んでいる た。地元の高校生ら若 回開催しているマルシ エについて紹介。毎回 ことを挙げ「自分から 者が主体的となった企 画運営が評価された。 100人以上の高校生 英語で積極的に話し掛 産業振興ビル（築港） ボランティアが手伝っ けなければ玉野の魅力 で式があり、UNOI ていることや、「プラ を伝えられない。大き CH I実行委の玉野高 スチックごみ問題でS 話をした。 2年森下加奈巴さん OSを出している海を UNOICHI実行 (17)が、国交省中国地 助けたい」とごみ削減 委は、宇野港が会場の 方整備局（広島市）の を目指したエコボトル 一つとなった瀬戸内国 を販売していることな 際芸術祭2013の元 定証と記念の盾を受け などを説明した。 スタッフらで結成し 取った後、活動を報告 出席した玉野高1年 た。（民直弘）



手づくり郷土賞を受賞したUNOICHI 実行委のメンバー

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。